年間授業計画 新様式例

東京都立葛西工業高等学校 令和８年度　　教科 デュアルシステム　科目 課題研究

教　科：デュアルシステム　　科　目：課題研究　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 学年　2 組～　　組

教科担当者：（２組：佐藤壮）（２組：植武）（２組：相川）（２組：伊藤）

使用教科書：（機械実習１・２〔実教出版〕）

教科　デュアルシステム　　の目標：

【知識及び技能】　工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　課題研究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各班の課題について基礎的な知識を習得し、体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けること。	各班において課題の発見・解決を探究し、思考・判断をし、それらの能力を養うことと、身につけるとともに、課題解決を行う。	各班の課題に関する知識・技能を身につけ、課題解決能力を目指し、主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1 溶接 2 機械加工 3 3DCAD 4 レーザ加工 各項目共に ①安全への理解 ②自分と他者の安全の確保 ③基本的な技術を学び・修得をしようとする姿勢・行動	○溶接 ガス溶接の知識を通して、基本的な技能、技術を学び作品を製作する。 ○機械加工 旋盤を使用し切削加工に関する必要な知識と材料について学び、個々の目標に向けて、課題を製作する。 ○３ＤＣＡＤ 基本的な操作方法から学習をい、３次元まで知識を広げ３Ｄプリンターを使用し作品を製作する。 ○レーザ加工 リンク機構を学び、レーザー加工機の使用し作品を製作する。	○各班の作業において必要な知識・技術を習得しようとしているか。また、主体的に学ぼうと取り組んでいるか。 ○各班において自ら課題を発見し、解決に向けて進んで学習に取り組んでいるか。 ○各班の課題に対し、主体的かつ協働的に取り組んでいるか。 ○観点別評価において評価する。 ○学習成果を評価する。	○	○	○	35
2学期	1 溶接 2 機械加工 3 3DCAD 4 レーザ加工 各項目共に ①安全への理解 ②自分と他者の安全の確保 ③基本的な技術を学び・修得をしようとする姿勢・行動	○溶接 ガス溶接の知識を通して、基本的な技能、技術を学び作品を製作する。 ○機械加工 旋盤を使用し切削加工に関する必要な知識と材料について学び、個々の目標に向けて、課題を製作する。 ○３ＤＣＡＤ 基本的な操作方法から学習をい、３次元まで知識を広げ３Ｄプリンターを使用し作品を製作する。 ○レーザ加工 リンク機構を学び、レーザー加工機の使用し作品を製作する。	○各班の作業において必要な知識・技術を習得しようとしているか。また、主体的に学ぼうと取り組んでいるか。 ○各班において自ら課題を発見し、解決に向けて進んで学習に取り組んでいるか。 ○各班の課題に対し、主体的かつ協働的に取り組んでいるか。 ○観点別評価において評価する。 ○学習成果を評価する。	○	○	○	45
3学期	1 溶接 2 機械加工 3 3DCAD 4 レーザ加工 各項目共に ①安全への理解 ②自分と他者の安全の確保 ③基本的な技術を学び・修得をしようとする姿勢・行動	○溶接 ガス溶接の知識を通して、基本的な技能、技術を学び作品を製作する。 ○機械加工 旋盤を使用し切削加工に関する必要な知識と材料について学び、個々の目標に向けて、課題を製作する。 ○３ＤＣＡＤ 基本的な操作方法から学習をい、３次元まで知識を広げ３Ｄプリンターを使用し作品を製作する。 ○レーザ加工 リンク機構を学び、レーザー加工機の使用し作品を製作する。	○各班の作業において必要な知識・技術を習得しようとしているか。また、主体的に学ぼうと取り組んでいるか。 ○各班において自ら課題を発見し、解決に向けて進んで学習に取り組んでいるか。 ○各班の課題に対し、主体的かつ協働的に取り組んでいるか。 ○観点別評価において評価する。 ○学習成果を評価する。	○	○	○	25 合計 105